

# 2023（令和5）年度 前期 駒澤大学 公開講座 ～オンデマンド配信～



各講座のお申し込みは、下記QRコード または  
駒澤大学ホームページ よりお手続きください。

## 【4月講座】恋愛文学と仏教

講師：石井 公成（駒澤大学 名誉教授）

受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名

【申込締切】3/10（金）

配信日：4/1（土） 4/8（土） 4/15（土） 4/22（土）

## 【5月講座】徳川家康・堅忍果決の生涯 一戦国大名から将軍・大御所権力へ

講師：久保田 昌希（駒澤大学 名誉教授）

受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名

【申込締切】4/10（月）

配信日：5/2（火） 5/9（火） 5/16（火） 5/23（火）

## 【6月講座】道元禅師の生涯と思想

講師：石井 清純（駒澤大学 仏教学部 禅学科 教授）

受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名

【申込締切】5/10（水）

配信日：6/1（木） 6/8（木） 6/15（木） 6/22（木）

## 【7月講座】持続可能な都市とまちづくり

講師：西山 弘泰（駒澤大学 文学部 地理学科 准教授）

土谷 敏治（駒澤大学 文学部 地理学科 教授）

鈴木 重雄（駒澤大学 文学部 地理学科 教授）

瀬戸 寿一（駒澤大学 文学部 地理学科 准教授）

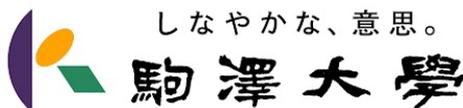
受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名

【申込締切】6/9（金）

配信日：7/1（土） 7/8（土） 7/15（土） 7/22（土）

【お問い合わせ】 駒澤大学 深沢校舎事務室 公開講座担当  
電話：03-3702-9625 FAX：03-3702-9626  
（月～金：9時～17時 ※12時30分～13時30分は除く）

大学ホームページ



後援/世田谷区教育委員会

駒沢キャンパス  
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1  
東急田園都市線「駒沢大学」駅  
「駒沢公園口」出口から徒歩約10分  
駒澤大学HP <https://www.komazawa-u.ac.jp/>

駒澤大学公開講座では、以下の講座をオンデマンド配信で開講します。  
オンデマンド配信は、パソコン、タブレットなどを利用して、ご都合の良いときに受講いただけるものです。  
配信期間中(各回、初回配信日から2週間)であれば何度も視聴できます。  
受講にあたっては、メールアドレスをお持ちであることと、インターネット接続の環境があることが必要です。

4月講座

## 恋愛文学と仏教

申込締切 3/10(金)

**講師:石井 公成** (駒澤大学 名誉教授)

アジア諸国において恋愛文学を発展させたのは仏教でした。儒教やヒンドゥー教では結婚は親が決めますので、若い男女の恋愛は禁止されますが、仏教では、「ともに修行に励みました」とか「極楽に往生しました」などといった結末にすれば、若い男女の恋愛を語るができますし、濃厚なラブシーンすら描くことができます。

また、恋愛文学においては言葉遊びがしばしば用いられており、この面を発展させたのも仏教でした。

そこで、本講座では、インドの古典に見える遊女と王子の恋愛、唐の玄宗皇帝と楊貴妃の悲恋をモデルとした白楽天の「長恨歌」、日本では親父ギャグの『竹取物語』と歌物語の『伊勢物語』、韓国では幽霊の少女と若い秀才が寺で夜を共にする「万福寺権簿記」を取り上げます。

**受講料:4,000円(全4回)**

回数	内容	初回配信日
第1回	インドの古典に見える遊女と王子の恋愛譚	[4/ 1(土)]
第2回	玄宗皇帝と楊貴妃の悲恋を仏教經典で脚色	[4/ 8(土)]
第3回	『竹取物語』と『伊勢物語』の恋愛譚と仏教	[4/15(土)]
第4回	朝鮮の寺を舞台とした青年と少女の幽霊の恋愛譚	[4/22(土)]

5月講座

## 徳川家康・堅忍果決の生涯

— 戦国大名から将軍・大御所権力へ —

申込締切 4/10(月)

**講師:久保田 昌希** (駒澤大学 名誉教授)

徳川家康は日本歴史上で、もっとも知られている人物の一人でしょう。没後の江戸時代には「神君」「東照宮」として崇められ、信仰の対象ともなり、幕府の存続を精神的に支えた存在でした。全国各地に鎮座する東照宮がそれを物語っています。また、伝記や小説でも多く取り上げられ、歴史研究の分野でもそれは同じで、江戸時代から現代にいたるまで、非常に多くの研究蓄積があります。その中で家康についての図書を一冊選べといわれたら、私は躊躇なく、中村孝也『家康傳』(講談社、1965年)をあげるでしょう。家康研究にとっては非懐憶えいただきたい書名の一つです。そして家康にたいする評価もさまざまです。しかし家康を「狸親父」と揶揄はしても、彼が苦難を乗り越え、戦乱の社会に終止符をうち、江戸時代を到来させた人物。「堅忍果決」の生涯を送ったとみることへの異論はないでしょう。本講座では、今日多くの関連図書が出されている家康研究のなかで、また大河ドラマの「家康」が注目を集めているなかで、本学図書館が所蔵する「松平家忠日記」なども紹介しながら、徳川家康が三河の戦国大名から織豊期大名をへて、将軍となり、最後は大御所として時代を切り開いていった堅忍果決の生涯を辿っていききたいと思います。その際単なる合戦やエピソードに終始せず、家康の行った諸政策にも着目し、その権力基盤についても紹介します。

**受講料:4,000円(全4回)**

回数	内容	初回配信日
第1回	家康と三河時代	[5/ 2(火)]
第2回	家康と三河・遠江時代	[5/ 9(火)]
第3回	家康と五カ国時代	[5/16(火)]
第4回	家康と関東領国時代(江戸開幕)そして駿府再遷	[5/23(火)]

6月講座

## 道元禅師の生涯と思想

申込締切 5/10(水)

**講師:石井 清純** (駒澤大学 仏教学部 禅学科 教授)

前半の2回で道元禅師の生涯を、『道元禅師御絵伝』を用いて俯瞰する。この資料は、道元禅師の伝記を絵画で表現したもので、視聴される方にもイメージを作りやすいと思う。また、このような絵画を用いた解説は、古来よりある「絵解き」と呼ばれる手法でもあり、それも体験していただく意図も存在している。後半の第3回は、道元禅師の主著である仮字『正法眼蔵』について、書誌と語法の特徴について解説する。とくに語法については、参加者が継続的に『正法眼蔵』と向き合っていけるようになることを意識してお話する予定である。最終回は、具体的に仮字『正法眼蔵』「家常」巻を講読する。この巻は、短いものであるが、仮字『正法眼蔵』の内容の特徴が明確に示されている。それを踏まえつつ、仮字『正法眼蔵』読解のための基本事項を確認しながら読み進める予定である。

**受講料:4,000円(全4回)**

回数	内容	初回配信日
第1回	道元禅師の生涯(1) —『御開山高祖道元禅師御絵伝一代記』より—	[6/ 1(木)]
第2回	道元禅師の生涯(2)	[6/ 8(木)]
第3回	道元禅師の禅風の特徴と『正法眼蔵』	[6/15(木)]
第4回	『正法眼蔵』「家常」巻を読む	[6/22(木)]

7月講座

## 持続可能な都市とまちづくり

申込締切 6/9(金)

**講師:西山 弘泰** (駒澤大学 文学部 地理学科 准教授)  
**土谷 敏治** (駒澤大学 文学部 地理学科 教授)  
**鈴木 重雄** (駒澤大学 文学部 地理学科 教授)  
**瀬戸 寿一** (駒澤大学 文学部 地理学科 准教授)

日本において、少子高齢化や人口減少が進む中、都市の課題やそのあり方も大きく変わりつつあります。また今日の都市は、複雑・多様化し、一つの方針や視点からでは、その問題を解決することは極めて困難になっています。本講義では、私たち市民が、どのようにして持続的に快適な都市生活を送ることができるのかを、自然環境、住まい、交通、情報など、多面的視点から考えます。各講義では、様々な事例やデータ、地図、写真などを多彩に用いながら、臨場感のある講義を目指していきます。

**受講料:4,000円(全4回)**

回数	内容	初回配信日
第1回	持続可能な公共交通を考える	[7/ 1(土)]
第2回	都市近郊の生物多様性	[7/ 8(土)]
第3回	デジタル地図を活用したまちづくりと参加	[7/15(土)]
第4回	住まいから考える都市の持続可能性	[7/22(土)]

講座の申込は専用申込サイトで受け付けます。オモテ面または右記のQRコードを読み取るか駒澤大学ホームページの「イベント欄」に掲載されている公開講座のサイトよりお手続きください。

大学ホームページ



駒澤大学 検索

【お問い合わせ】

駒澤大学 深沢校舎事務室 公開講座担当  
電話:03-3702-9625 FAX:03-3702-9626  
(月~金:9時~17時 ※12時30分~13時30分は除く)

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1  
東急田園都市線「駒沢大学」駅  
「駒沢公園口」出口から徒歩約10分  
駒澤大学HP <https://www.komazawa-u.ac.jp/>